

平成29年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年12月13日

上場会社名 MICS化学株式会社
 コード番号 7899 URL <http://www.c-mics.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理管掌
 四半期報告書提出予定日 平成28年12月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 三宅 利定
 (氏名) 伊藤 久美
 配当支払開始予定日

TEL 0561-39-1211
 平成29年1月6日

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年4月期第2四半期の連結業績(平成28年5月1日～平成28年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第2四半期	1,252	△2.2	62	118.9	68	108.7	34	59.6
28年4月期第2四半期	1,281	△0.9	28	—	33	—	21	—

(注) 包括利益 29年4月期第2四半期 46百万円 (301.9%) 28年4月期第2四半期 11百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年4月期第2四半期	6.56	—
28年4月期第2四半期	4.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年4月期第2四半期	3,824	3,111	81.4	593.88
28年4月期	3,795	3,086	81.3	589.10

(参考) 自己資本 29年4月期第2四半期 3,111百万円 28年4月期 3,086百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年4月期	—	4.00	—	4.00	8.00
29年4月期	—	4.00	—	—	—
29年4月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年4月期の連結業績予想(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	2,718	5.3	138	35.6	142	23.9	74	△9.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年4月期2Q	5,850,000 株	28年4月期	5,850,000 株
29年4月期2Q	610,606 株	28年4月期	610,606 株
29年4月期2Q	5,239,394 株	28年4月期2Q	5,239,394 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得情勢は堅調に推移しているものの、一方で不安定な海外経済への懸念や為替変動が企業業績に影響を与えた他、個人消費の動きに足踏みが見られ、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、リピート受注の減少を新規受注でカバーすべく、顧客開拓活動を進めてまいりました。大都市圏を中心とした新規開拓により非食品用途向けは増加したものの、水産では長引く漁獲量の減少、農産では天候不順による野菜の収穫量減少等により食品用途向けが減少した結果、売上高は12億52百万円（前年同四半期比2.2%減）となりました。

利益につきましては、原油・ナフサ市況が前年に比べて低水準で推移したことと全社上げてのコストダウン活動等により、営業利益が62百万円（前年同四半期比118.9%増）となりました。また、受取配当金等を加えた経常利益は68百万円（前年同四半期比108.7%増）、投資有価証券を売却し特別損失を計上しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は34百万円（前年同四半期比59.6%増）となりました。

用途別の売上高につきましては、食品分野は、畜産用向け、水産用向け、惣菜用向け等が減少し、売上高は7億57百万円（前年同四半期比6.3%減）となりました。

非食品分野では、医療分野での輸液外袋、機械部品包装用、クラフト包装の内袋用で増加し、売上高は2億64百万円（前年同四半期比16.5%増）となりました。

商品等につきましては、前期同様に突き刺し強度の高いフィルム（SPパック）が堅調に推移しましたが、利益率の低い商品の扱いを減少させたことから、その結果2億30百万円（前年同四半期比6.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は22億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億92百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が4億66百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が38百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は15億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億63百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が3億71百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、38億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は6億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円増加いたしました。これは主にその他が25百万円増加したものの、未払法人税等が19百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は63百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が1百万円、その他が2百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、7億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は31億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益34百万円を計上したものの、剰余金の配当20百万円により減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は81.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ4億66百万円増加し、13億24百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億31百万円となりました。

これは税金等調整前四半期純利益53百万円、減価償却費46百万円、売上債権の減少額57百万円等があったものの、法人税等の支払額39百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は3億60百万円となりました。

これは投資有価証券の売却による収入3億63百万円等があったものの、有形固定資産の取得による支出12百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は24百万円となりました。

これは長期借入金の返済による支出1百万円、配当金の支払額21百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年6月10日の「平成28年4月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当社の連結子会社であった米可思化学商貿(蘇州)有限公司は平成28年6月17日に清算終了しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	857,348	1,324,080
受取手形及び売掛金	687,171	648,502
電子記録債権	83,900	65,003
商品及び製品	89,456	87,467
仕掛品	35,290	40,460
原材料及び貯蔵品	42,421	43,713
その他	50,117	30,990
貸倒引当金	△118	△1,921
流動資産合計	1,845,587	2,238,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	349,134	345,996
機械装置及び運搬具(純額)	183,793	227,293
土地	634,701	634,701
その他(純額)	52,217	25,700
有形固定資産合計	1,219,847	1,233,691
無形固定資産	1,467	1,282
投資その他の資産		
投資有価証券	703,704	332,017
その他	30,346	23,033
貸倒引当金	△5,697	△3,734
投資その他の資産合計	728,354	351,316
固定資産合計	1,949,669	1,586,290
資産合計	3,795,257	3,824,589

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	412,546	401,190
短期借入金	25,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	1,316	314
未払法人税等	46,973	27,774
賞与引当金	33,582	39,523
その他	129,848	155,578
流動負債合計	649,266	649,381
固定負債		
役員退職慰労引当金	32,535	34,305
退職給付に係る負債	949	1,083
資産除去債務	10,500	10,500
その他	15,493	17,740
固定負債合計	59,478	63,629
負債合計	708,744	713,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	774,000	774,000
資本剰余金	1,150,310	1,150,310
利益剰余金	1,827,538	1,840,610
自己株式	△263,394	△263,394
株主資本合計	3,488,454	3,501,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,596	△2,413
土地再評価差額金	△387,533	△387,533
為替換算調整勘定	187	—
その他の包括利益累計額合計	△401,942	△389,946
純資産合計	3,086,512	3,111,579
負債純資産合計	3,795,257	3,824,589

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)
売上高	1,281,024	1,252,962
売上原価	899,841	821,049
売上総利益	381,182	431,913
販売費及び一般管理費	352,544	369,238
営業利益	28,637	62,675
営業外収益		
受取利息	1,128	1,066
受取配当金	2,982	4,174
作業くず売却益	2,404	827
その他	1,253	1,052
営業外収益合計	7,769	7,120
営業外費用		
支払利息	242	178
売上割引	618	660
関係会社整理損	2,070	—
その他	431	0
営業外費用合計	3,362	840
経常利益	33,044	68,955
特別利益		
投資有価証券売却益	—	883
特別利益合計	—	883
特別損失		
投資有価証券売却損	—	16,424
特別損失合計	—	16,424
税金等調整前四半期純利益	33,044	53,414
法人税、住民税及び事業税	21,741	19,958
法人税等調整額	△10,237	△926
法人税等合計	11,503	19,032
四半期純利益	21,541	34,382
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,541	34,382

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年5月1日 至 平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日)
四半期純利益	21,541	34,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,902	12,183
為替換算調整勘定	△99	△187
その他の包括利益合計	△10,002	11,995
四半期包括利益	11,538	46,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,538	46,378

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	33,044	53,414
減価償却費	46,292	46,629
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,616	1,769
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,016	5,941
貸倒引当金の増減額(△は減少)	34	△159
受取利息及び受取配当金	△4,111	△5,240
支払利息	242	178
関係会社整理損	2,070	—
投資有価証券売却益	—	△883
投資有価証券売却損	—	16,424
売上債権の増減額(△は増加)	△154,723	57,565
たな卸資産の増減額(△は増加)	△29,948	△4,473
仕入債務の増減額(△は減少)	51,620	△11,356
未払金の増減額(△は減少)	31,986	△9,129
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24,549	△6,339
その他	21,141	22,659
小計	△21,499	166,999
利息及び配当金の受取額	3,608	4,050
利息の支払額	△242	△178
法人税等の支払額	△12,045	△39,156
営業活動によるキャッシュ・フロー	△30,178	131,713
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,956	△12,962
投資有価証券の払戻による収入	9,716	4,262
投資有価証券の売却による収入	—	363,479
その他	587	5,229
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,347	360,008
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	5,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,002	△1,002
配当金の支払額	△20,962	△21,047
その他	△1,877	△2,753
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,841	△24,802
現金及び現金同等物に係る換算差額	△99	△187
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△44,772	466,731
現金及び現金同等物の期首残高	832,446	857,348
現金及び現金同等物の四半期末残高	787,674	1,324,080

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、プラスチックフィルム製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。